

令和4年度第1回秋田県立近代美術館協議会（要旨）

日 時： 令和4年8月5日（金） 13：30～15：00

会 場： 秋田県立近代美術館 研修室（6F）

出席者	副会長	木村 司	横手市立横手南小学校長
	委員	荒川 康一	株式会社秋田魁新報社文化部長
	〃	伊藤 聖子	株式会社秋田ふるさと村営業部イベント企画広報課長
	〃	小笠原 豊	小笠原樺工房代表
	〃	鎌田 あかね	Little A 代表
	〃	長沢 薫	秋田県書道連盟常任理事
	事務局	森川 勝栄	秋田県教育庁生涯学習課主任学芸主事
	〃	仲町 啓子	秋田県立近代美術館 特任館長
	〃	中村 隆敏	〃 館長
	〃	佐々木 和志	〃 総務班 副主幹(兼)班長
	〃	福田 裕奈	〃 〃 主事
	〃	高階 奨	〃 〃 〃
	〃	木村 雅洋	〃 学芸班 学芸主事(兼)班長
	〃	鈴木 秀一	〃 〃 副主幹
	〃	保泉 充	〃 〃 主査(兼)学芸主事
	〃	藤井 正輝	〃 〃 学芸主事
	〃	北島 珠水	〃 〃 〃
	〃	秋田 達也	〃 〃 主任(兼)学芸主事
	〃	鈴木 京	〃 〃 〃

<次第>

1. 開会
2. 任命書交付
3. 特任館長あいさつ
4. 委員・職員紹介
5. 会長選出
6. 協議
 - (1) 令和3年度近代美術館事業の概況について
 - (2) 令和4年度近代美術館事業の概要について
 - (3) 令和4年度ミュージアム活性化事業「特別展」の外部評価について
 - (4) その他
7. 閉会
8. 館内視察

<協議概要>

(発言者：●委員 →事務局)

●近代美術だけでなく、デザイン・サブカルチャー系の企画についてや、増田まんが美術館と同時企画を組む等、横手市内で巡回の流行を作るような事業はいかがか。

→昨年度の「カラクリ展」では、児童を始めとした幅広い世代から好評だった。今後、アニメ関係をテーマとした展示等、様々な企画を考えている。また、鑑賞についての視点を変えて、触って楽しめる展示企画も数年後を視野に検討を始めているところである。いずれにしても、美術館の可能性をより広げられるよう展示企画やイベントを検討していきたい。

●最近、小学校でタブレット端末の利用が普及している。デジタルアーカイブなどを活用して、収蔵作品等の魅力にデジタルを通して触れてもらい、それをきっかけとして、来館へと繋げていくような検討はされているものか。

→ウェブ上での作品検索については、県立図書館が県内の社会教育施設の所蔵資料を対象に、デジタルアーカイブを構築している。登録に係る課題の改善に努めるとともに、その充実を図りながら、デジタルアーカイブを今後も推進していきたいと考えている。

●県北の来場者が少ない点について、県北に美術館が存在しないことから、余暇の過ごし方の選択肢に美術館が入っていないのではないかと。広報等を利用して「横手に美術館がある」と存在を知らしめる方法があれば、変化があると思う。

→アンケートに「県北には美術館がない」と書かれている方もいる。移動展開催時に資料を持参したり、近隣の文化施設等にチラシ・ポスターを配ったりした際、当館が秋田市にあるものと勘違いされる方が多い。「近代美術館が横手にある」というPRは大切にしていきたい。ご提案いただいたように、県北の方にも近代美術館が選択肢の1つになるよう、広報に努めたい。協議会委員の皆様には、効果的なPRの仕方やアイデア等を含め、今後ともぜひご教示いただきたい。

●ミュージアム活性化事業の外部評価について、実際に観覧した展示のみの評価でよろしいか。

→ご覧いただいた展示についてのみ評価いただくこととしている。

●協議会に参加して初めて近代美術館の取り組みを知った。県北の方々にどう作品と触れていただくかということが今後の課題になっていくと思う。出張展示も含め、貴重な美術品を多くの方に鑑賞していただけるよう頑張っていたきたい。

●特別展についてはメディアとの共催ということで、告知が十分に行えるかと思う。一方、コレクション展は単独開催ということで、十分な告知が出来ない。しかしコレクション展も素晴らしい作品が展示されていると思う。告知については微力ながらお手伝いさせていただきたい。

●次年度の展覧会概況を説明していただいて、非常に楽しみになった。このような紹介の仕方をもう少し拡大した形で広報できれば、来場者の増加に繋がると思う。微力ながら宣伝のお手伝いもさせていただきたい。

●インスタグラムの発信を始めたと言ったが、検索しても探せなかった。SNSの発信窓口を設けたことが、今後どのように影響するのか楽しみであり、近代美術館がより身近なものになっていくのではないかと期待している。

●特別展のポスター・チラシ等を送っていただきたい。仕事先で掲出するなどして宣伝させていただく。